

令和4年8月17日
徳島県書写教育・書教育夏季研修会
渋野小学校の取組 発表

文字を大切にし、
生きる力を育む書写学習
—主体的に学び、共に高め合う書写学習—

徳島市渋野小学校

令和2～3年度の取組より

- I 研究の概要
- II 研究内容1について
- III 研究内容2について
- IV 研究内容1・2に
つながる取組
- V 成果と課題

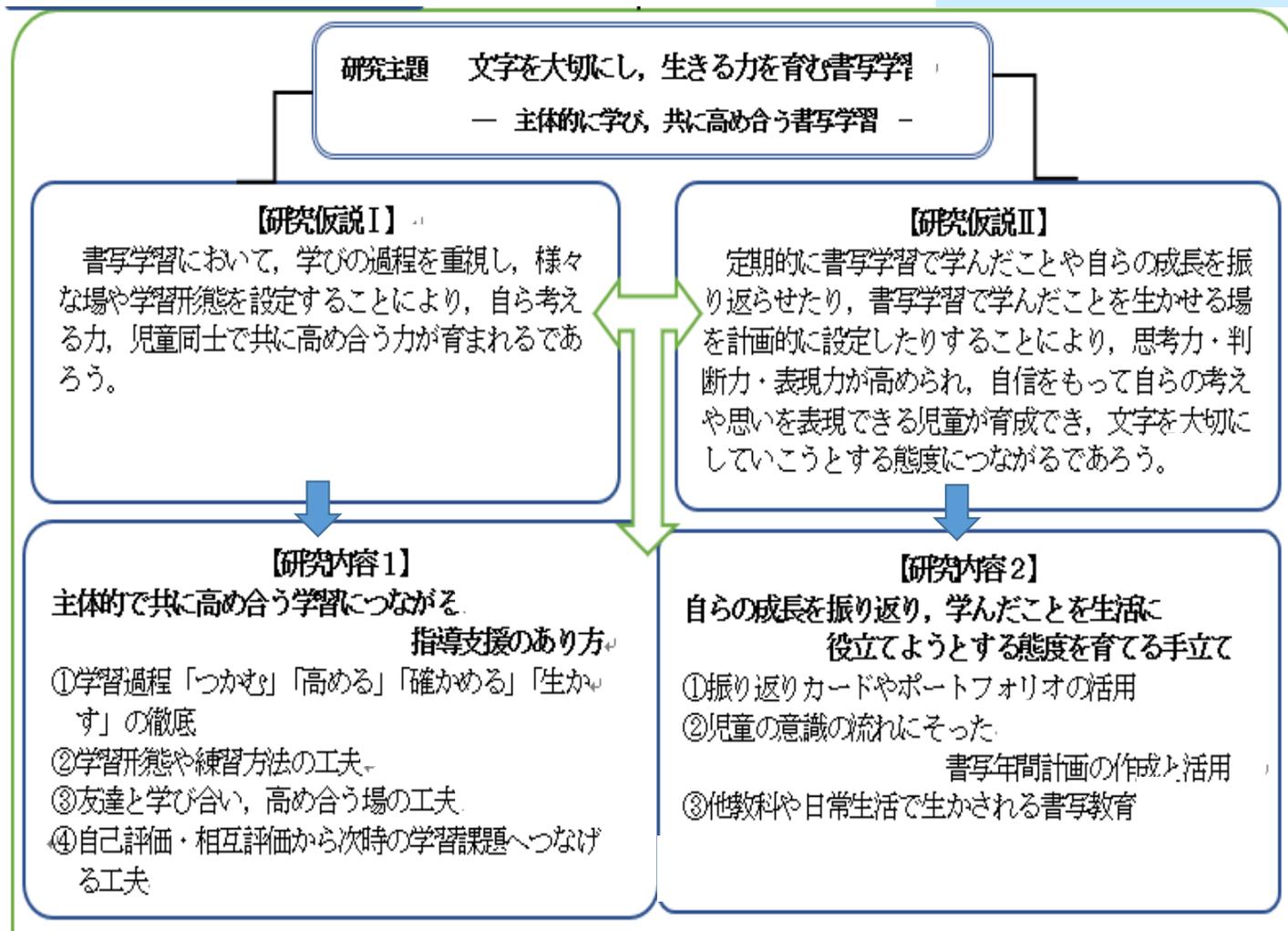
令和4年度の取組より

I 研究の概要



○ 研究主題・仮説・研究内容について

I 研究の概要



Ⅱ 研究内容1について

- ①水書用筆について
- ②毛筆の練習用紙について
- ③ICT機器の効果的な活用
- ④自己評価→相互評価→自己評価→次時の学習課題



① 水書用筆について

Ⅱ 研究内容1について

第1学年及び第2学年の〔知識及び技能〕の(3)ウ(イ)における「点画の書き方や文字の形に注意しながら」書くことの指導について、……(中略)……水書用筆等を使用した運筆指導を取り入れるなど、早い段階硬筆書写の能力を高めるための関連的な指導を工夫することが望ましい。

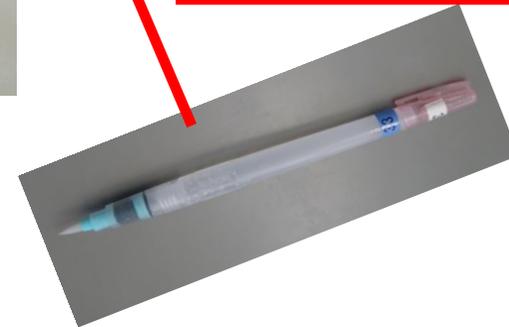
(小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 国語編 p.166より抜粋)

フェルトペンタイプ



筆タイプ

筆ペンタイプ



① 水書用筆について

フェルトペンタイプ



持ちやすく、書き慣れている。
太く書けて、文字の形が分かりやすい。



終筆の細くなる部分が
分かりにくい。
にじみすぎることも多かった。



Ⅱ 研究内容1について



① 水書用筆について

筆タイプ



Ⅱ 研究内容1について

毛筆の学習につながる。



水の加減の難しさ。
机上の場所の確保。

① 水書用筆について

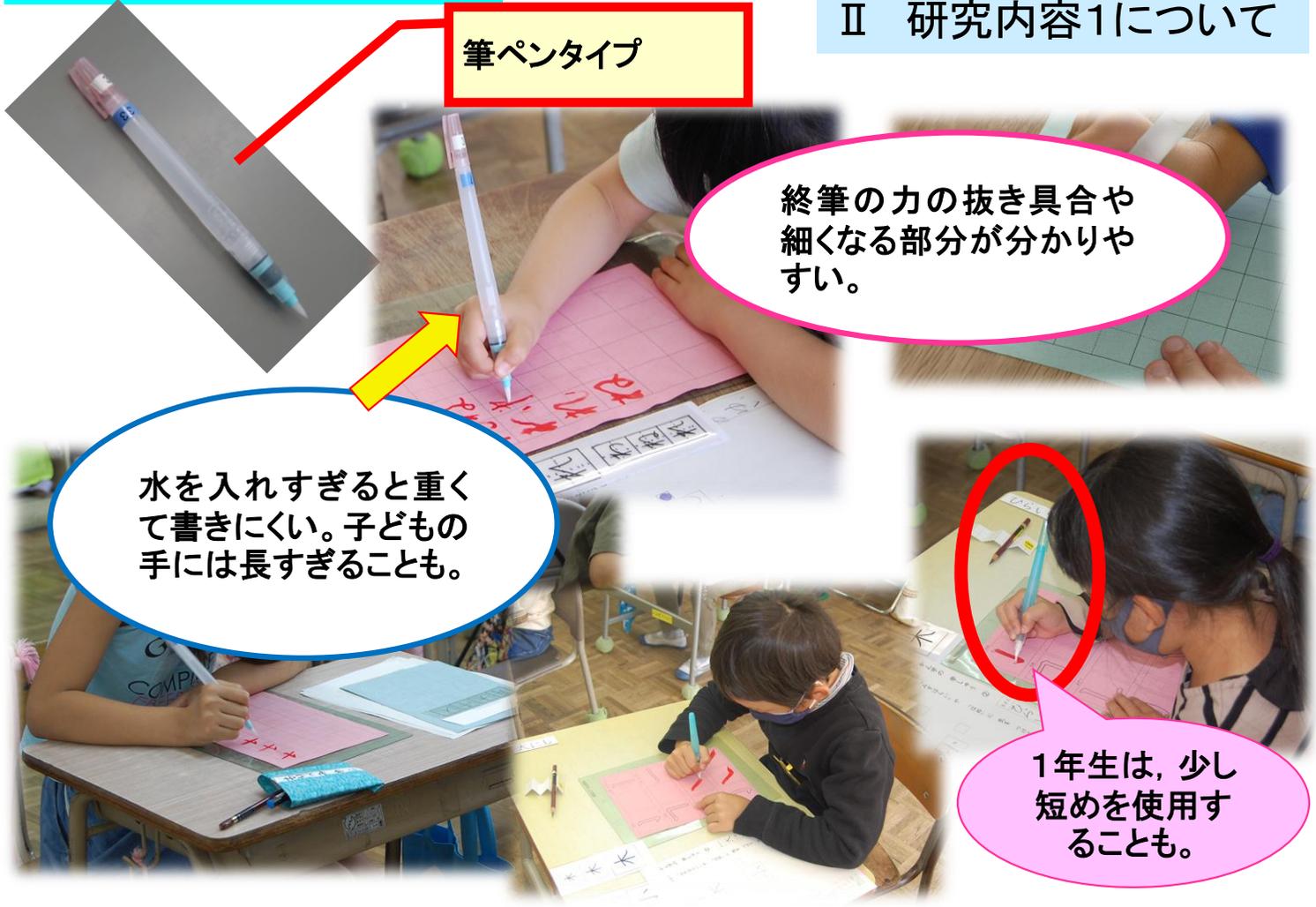
筆ペンタイプ

Ⅱ 研究内容1について

終筆の力の抜き具合や細くなる部分が分かりやすい。

水を入れすぎると重くて書きにくい。子どもの手には長すぎることも。

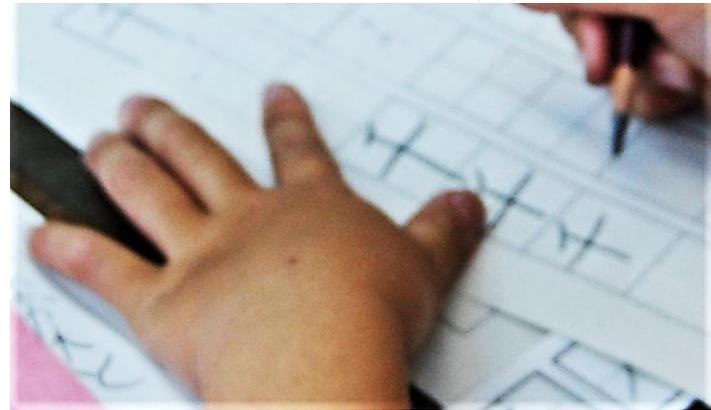
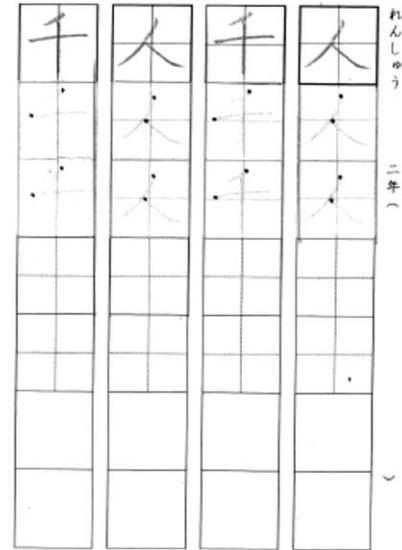
1年生は、少し短めを使用することも。



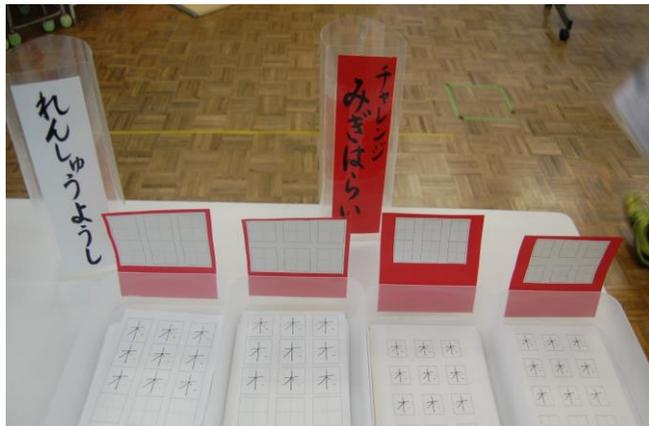
② 練習用紙について



Ⅱ 研究内容1について



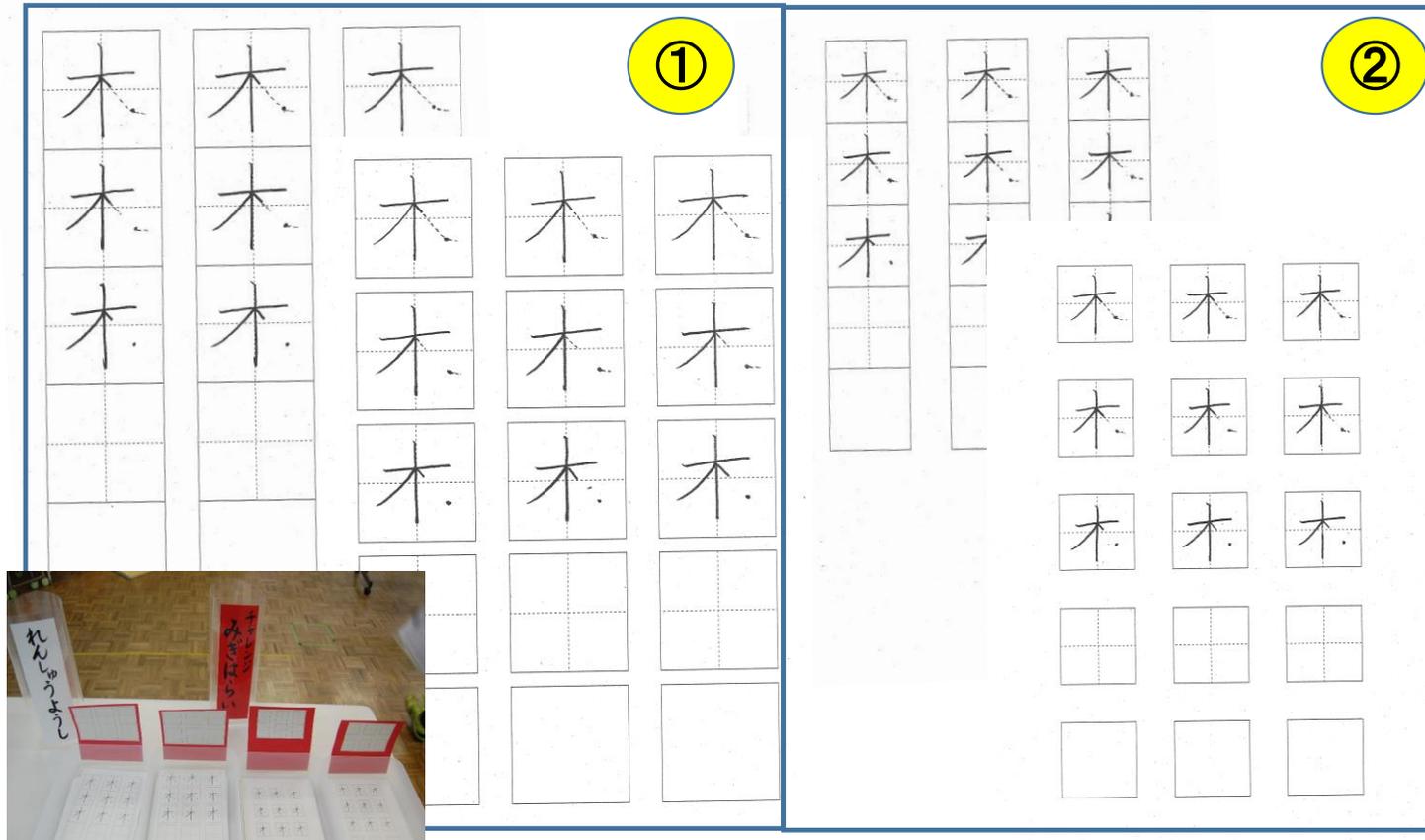
② 練習用紙について



Ⅱ 研究内容1について

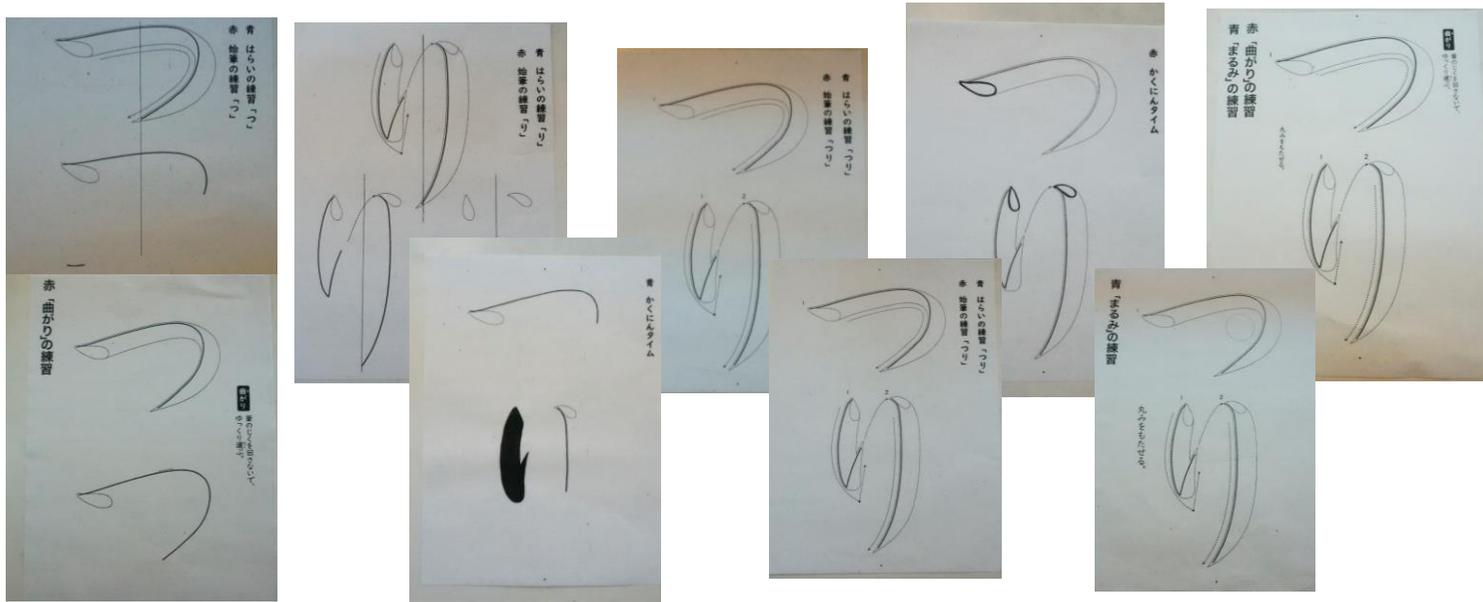
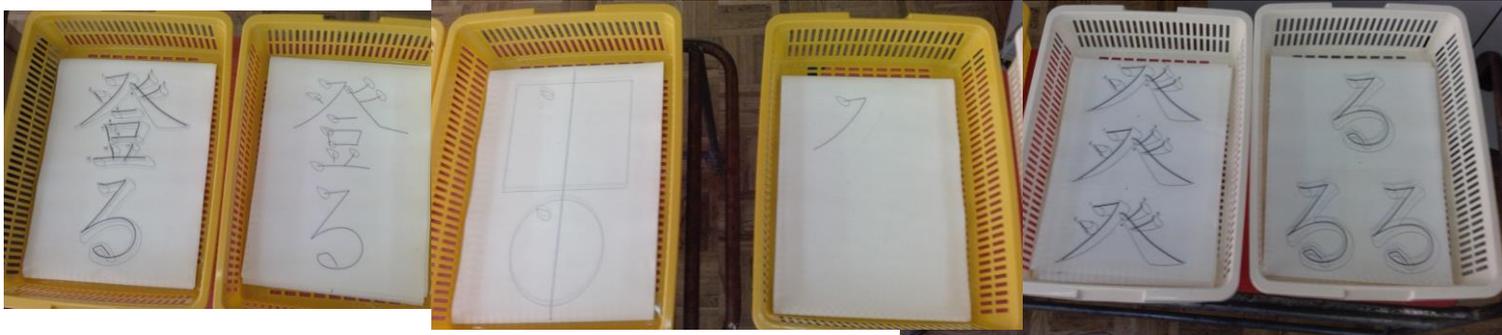
② 練習用紙について

Ⅱ 研究内容1について



② 練習用紙について

Ⅱ 研究内容1について



③ICT機器の効果的な活用について

映像遅延装置

Ⅱ 研究内容1について



小型カメラ



③ICT機器の効果的な活用について

Ⅱ 研究内容1について

映像遅延装置



カメラで撮影したものが
遅れて映し出されている

③ICT機器の効果的な活用について

Ⅱ 研究内容1について



この児童の運筆を録画中。↵



動画を再生し、運筆の様子を全体で確認。↵
動画に合わせて空書する児童も。↵



動画で見た作品（本時のまとめ書き）と、前時のまとめ書きをカメラで映し、全体で評価し合う。↵

③ICT機器の効果的な活用について

Ⅱ 研究内容1について



④ 評価について

Ⅱ 研究内容1について

自己評価

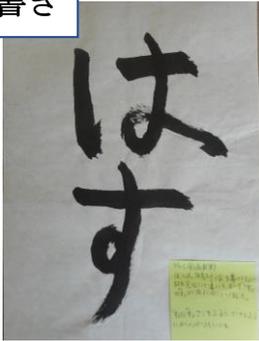


相互評価

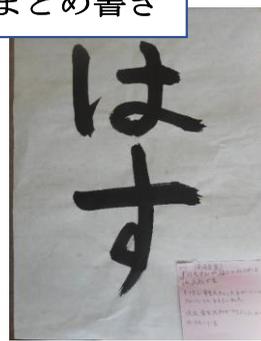


自己評価(次時への意欲)

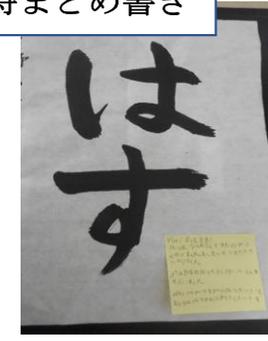
試し書き



第1時まとめ書き



第2時まとめ書き



ほくは「はす」という字を書いて
何も見ないで書いたから「す」
の「す」が丸になっていました。

「す」の「す」を三角にできるよ
うにかんがりたいです。

すのむすびが三角にできるのがよ
うな所です。

もう少し字を大きくした方がいいと
アドバイスをもらいました。

次は、字を大きくできるようにかん
がりたいです。

ほくは、向大きくておのがよ
くなりました。あとまにざりがた
くになりました。

すの下のはしたろとアドバイスを
もらいました。

目のつきかきをかかんがりたいです。
あとまにねせかきの開けたいです。

① 振り返りカードと ポートフォリオについて

Ⅲ 研究内容2について

ふり返しシート「文字の組み立て方(中と外)」

試し書き

草原

まとめ書き

名前() 花

① 五月十二日 めあて 中と外の部分の組み立て方に気を付けて書こう。

自分のめあて

● 文字の大きさ

ふり返ろう(よくできた◎、だいたいできた○、もう少し△)

- 中と外の部分の組み立て方に気を付けて書けた。
- 自分のめあてを決め、進んで学習に取り組めた。
- 自分や友達の様子を見つけて伝え合った。

感想・気がついたこと

「草」が少し小さいところを今度は直す。そして「原」が少し大きかったので、今度はそこをいじきする。

② 五月十九日 めあて 中と外の部分の組み立て方に気を付けて、字形を整えて書く。

自分のめあて

○ 中心

ふり返ろう(よくできた◎、だいたいできた○、もう少し△)

- 中と外の部分の組み立て方に気を付けて、字形を整えて書けた。
- 自分のめあてに向かって進んで学習に取り組めた。
- 自分や友達の様子を見つけて伝え合った。

感想・気がついたこと

「原」が少し小さくて、これからは「草」も大きく、「原」も大きくし
た方がいいと思った。気がついたことは、友達の様子を見つけて書くことが
できました。

ノビム・まろくになりました。

- ① め
- ② よ
- ③ 友



② 書写年間計画について

Ⅲ 研究内容2について

							第1学年		
月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
<p>の中にはいろいろな文字があることに気付き、文字や書写学習に対する関心を高める。</p> <p>を付けて丁寧に書く。書く目的に合わせた筆記用具を選ぶことを知る。</p>									
う	たんぎくつくり	オリジナル うちわづくり	3 かたかな のがくしゅう かきかた じのかたち にているじ	4 かん字の学しゅう かくのおわりの かきかた かくのとちゅうの かきかた	文字のかたち かきじゅん	かきぞめ	かくのながさと ほうこう	かいて つたえあおう (ありがとうカードをかこう) 学しゅうのまとめ	しりたい 文字のせかい かん字の ひょう
じよ	字を書くの楽しい できあがると うれしい	かたかなや かん字が よく にた 字が あるな につきも 習ったかたかなやかん字を 使ってみよう	わかしから 続いてきているんだな 想いをこめて 書こう おにいさんや おねえさんの かき ぞめも 見たいな	たてがきと、よこがきでは 「」と「」がちがうんだな。					
い	なあに が あったよ	こえに だして よもう こんな ことが あったよ	くじらぐも しらせたいな 見せたいな かん字の はなし	じどう車くらべ かたかなをかこう ともだちのこと、 しらせよう	日づけと よう日 てがみで しらせよう	たぬきの 糸車 かたかなの かたち ことばを 見つけよう	手紙を かこう	にている かん字 いい こと いっぱい 一年生	
	大空に 字を書くのって きもちいいな	自分のしらべた車のことを いろいろな人に 伝えたいな	ともだちのことを つたえ る文を ていねいに 書こう	だれに書こうかな。 たてがきかな。よこがきかな。				1年生であったことをみ んなで書いて、思い出の文 集にしたいな。	

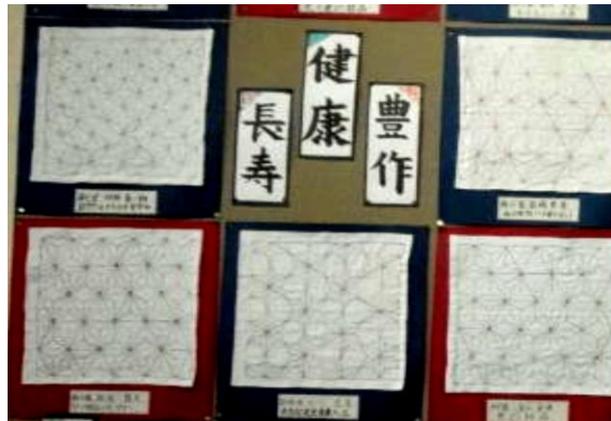
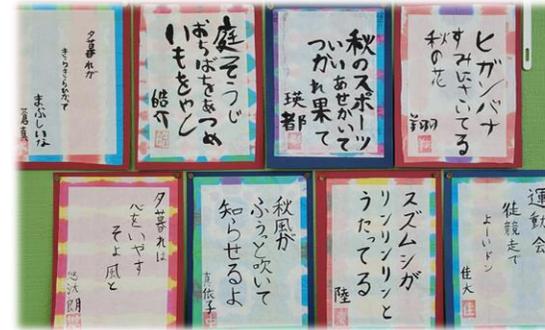
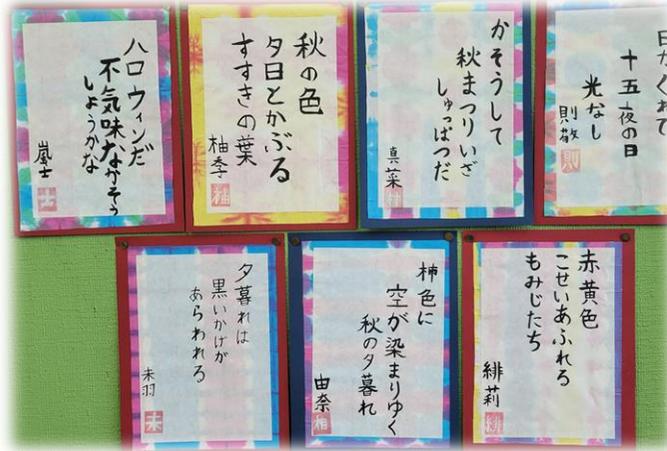
② 書写年間計画について

Ⅲ 研究内容2について

第1学年							
月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	<p>の中にはいろいろな文字があることに気付き、文字や書写学習に対する関心を高める。</p> <p>を付けて丁寧に書く。書く目的に合わせた筆記用具を選ぶことを知る。</p>						
う	<p>たんぎくつくり</p> <p>オリジナル うちわづくり</p> <p>3 かたかな のがくしゅう かきかた じのかたち にているじ</p>	<p>4 かん字の学しゅう</p> <p>かくのおわりの かきかた かくのとちゅうの かきかた</p> <p>文字のかたち かきじゅん</p> <p>かきぞめ</p>		<p>かくのながさと ほうこう</p>	<p>かいて つたえあおう (ありがとうカードをかこう) 学しゅうのまとめ</p>	<p>しりたい 文字のせかい</p> <p>かん字の ひょう</p>	
じよ	<p>字を書くの楽しい できあがると うれしい</p>	<p>かたかなや かん字が よく にた 字が あるな にっきも 習ったかたかなやかん字を 使ってみよう</p>	<p>むかしから 続いてきているんだな 想いをこめて 書こう おにいさんや おねえさんの かき ぞめも 見たいな</p>	<p>たてがきと、よこがきでは 「」と「」がちがうんだな。</p>			
い	<p>こえに だして よもう こんな ことが あったよ</p>	<p>くじらぐも しらせたいな 見せたいな かん字の はなし</p>	<p>じどう車くらべ かたかなをかこう ともだちのこと、 しらせよう</p>	<p>日づけと よう日 てがみで しらせよう</p>	<p>たぬきの 糸車 かたかなの かたち ことばを 見つけよう</p>	<p>手紙を かこう</p>	<p>にている かん字 いい こと いっぱい 一年生</p>
	<p>大空に 字を書くのって きもちいいな</p>	<p>自分のしらべた車のことを いろいろな人に 伝えたいな</p>	<p>ともだちのことを つたえ る文を ていねいに 書こう</p>	<p>だれに書こうかな。 たてがきかな。よこがきかな。</p>	<p>1年生であったことをみ んなで書いて、思い出の文 集にしたいな。</p>		

③ 他教科や日常生活で生かされる 書写教育

Ⅲ 研究内容2について



③ 他教科や日常生活で生かされる 書写教育

Ⅲ 研究内容2について



③ 他教科や日常生活で生かされる 書写教育

Ⅲ 研究内容2について



IV 研究内容1・2につながる取組

- ①文字環境の整備
- ②書写学習充実のために



① 文字環境の整備について

IV 1, 2につながる取組について



② 書写学習充実のために

時間割の工夫とT・Tによる学習指導

書写時間割

	月	火	水	木	金
朝活(書写の時間前は書写タイム)					
1		6-2 書写		2-2 書写 4-1 書写 6-1 書写	2-1 書写 3-1 書写
2					
業間(書写の時間前は書写タイム)					
3		1-1 書写	1-2 書写 5-2 書写		3-2 書写
4					
昼休み(書写の時間前は書写タイム)					
5		5-1 書写			
6					

IV 1, 2につながる取組について



② 書写学習充実のために

家庭への啓発・連携

IV 1, 2につながる取組について

渋野小学校だより N014
令和2年12月3日
渋野小学校長 後藤成人

●徳島市・名東郡小学校書写教育研究大会(県小書写教育研究大会プレ大会)がありました。
本校は、来年の11月に開催する「徳島県小学校書写教育研究大会」の会場校となっています。本校は、来年の11月に開催する「徳島県小学校書写教育研究大会」の会場校となつています。本校は、来年の11月に開催する「徳島県小学校書写教育研究大会」の会場校となつています。本校は、来年の11月に開催する「徳島県小学校書写教育研究大会」の会場校となつています。

渋野小学校だより N017
令和3年1月19日
渋野小学校長 後藤成人

●書き初めの様子

令和3年9月27日
渋野小学校だより N010
渋野小学校長 後藤成人

●学校生活の様子 ☆渋野小学校ミニ書道展

令和3年6月30日
渋野小学校だより N06
渋野小学校長 後藤成人

◆◆◆学校生活の様子◆◆◆
1 書写教育を進めています
本校は、本年度徳島県書写教育研究大会の会場校となっています。書写の学習を通して主体的・対話的で深い学びの実現を目指し、生きる力を育むことを主題に取り組んでいます。書写の時間で学んだことが、他の教科で生かされ、また他の教科の学びが書写の学習に生かされ、生きる力へとつなげていきたいと考えています。練習方法を自分で選んだり、ICTを活用したり、教え合ったりするなど、考えながら取り組んでいます。6月17日(木)には徳島市・名東郡の多くの教員に1年生と5年生の授業の様子をオンラインで見させていただきました。秋に本書の研究大会があります。さらに子どもたちに力をつけていきたいと考えています。

② 書写学習充実のために

家庭への啓発・連携

学年便り 挑戦2月
2021年1月29日

書き初めをしました。

3学期の始めに書き初めをしました。6年生は「伝統を守る」を書きました。条幅の紙に書くので、始めは難しそうにしていたのですが、回数を重ねるにつれてだんだんと上達していました。

「事始め」の1月2日に始めると何事も上達が早くて長続きするとの言い伝えがあるそうです。

Ⅳ 1, 2につながる取組について

学年便り (2021小学校1年) 1月号
わくわくきらきら
2022. 1. 29

1月はいろいろな挑戦をした月でした。そのため、今月号は特別号です。まずは、書き初めです。今年おこなった挑戦してきた成果をもって、一人一人成長に上進しています。自分で書くだけでなく、3〜6年生の書き初めの子を見学させていただけました。『とれ』『ほらい』の力み入力で書と紙の大切さも学んでいます。

V 成果と課題

(令和2・3年度の取組)

- ① 成果
- ② 課題



① 成果<研究内容1において>

V 成果と課題

**【研究内容2】自らの成長を振り返り、
学んだことを生活に役立てようとする態度を
育てる手立てに関して**

- ① 手書き文字で表現する楽しさを感じる児童が増え、丁寧に書こうとする意識の高まりが見られた。
- ② 文字を書くことや書を取り入れた作品に興味をもつ児童が増えた。
- ③ 児童が自らの成長を振り返る機会が定期的であり、意欲付けに効果があった。

② 課題

V 成果と課題

話し合い活動に自ら参加したり, 自分の文字に対する満足感や肯定感を感じたりできるような, 声かけや手立て

練習内容や時間配分に対する児童の要求に応える準備と, 児童間で生まれたペアやグループが活動できるような手立て

ICT機器の効果的な活用法の研究

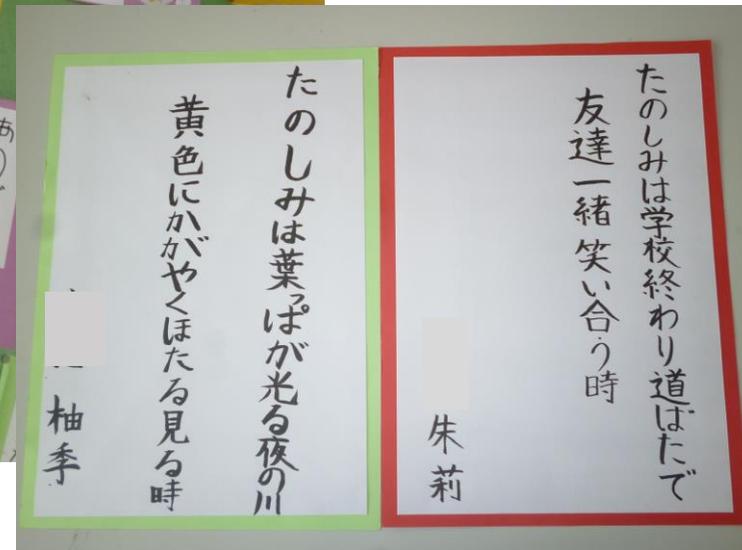
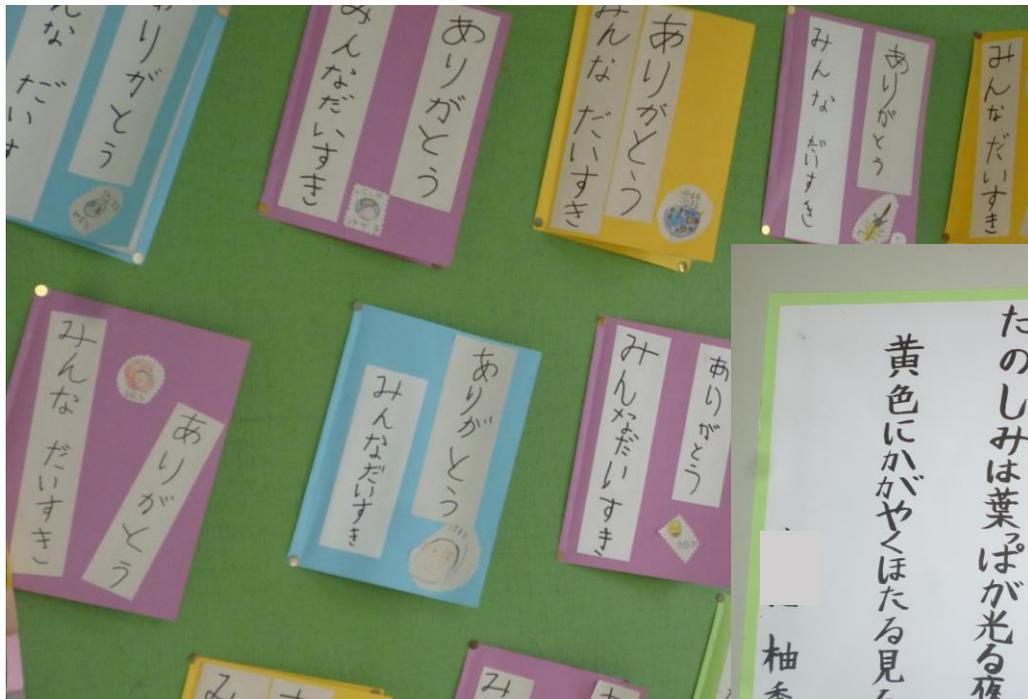
手書き文字で表現するよさや楽しさを感じる工夫の継続

令和4年度の取組

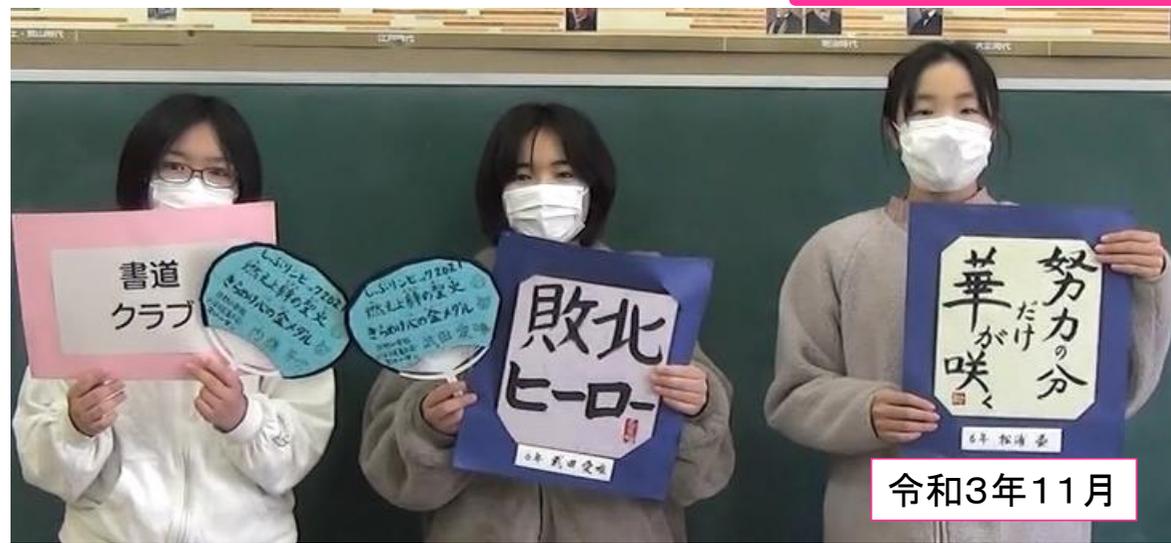


令和4年度の取組

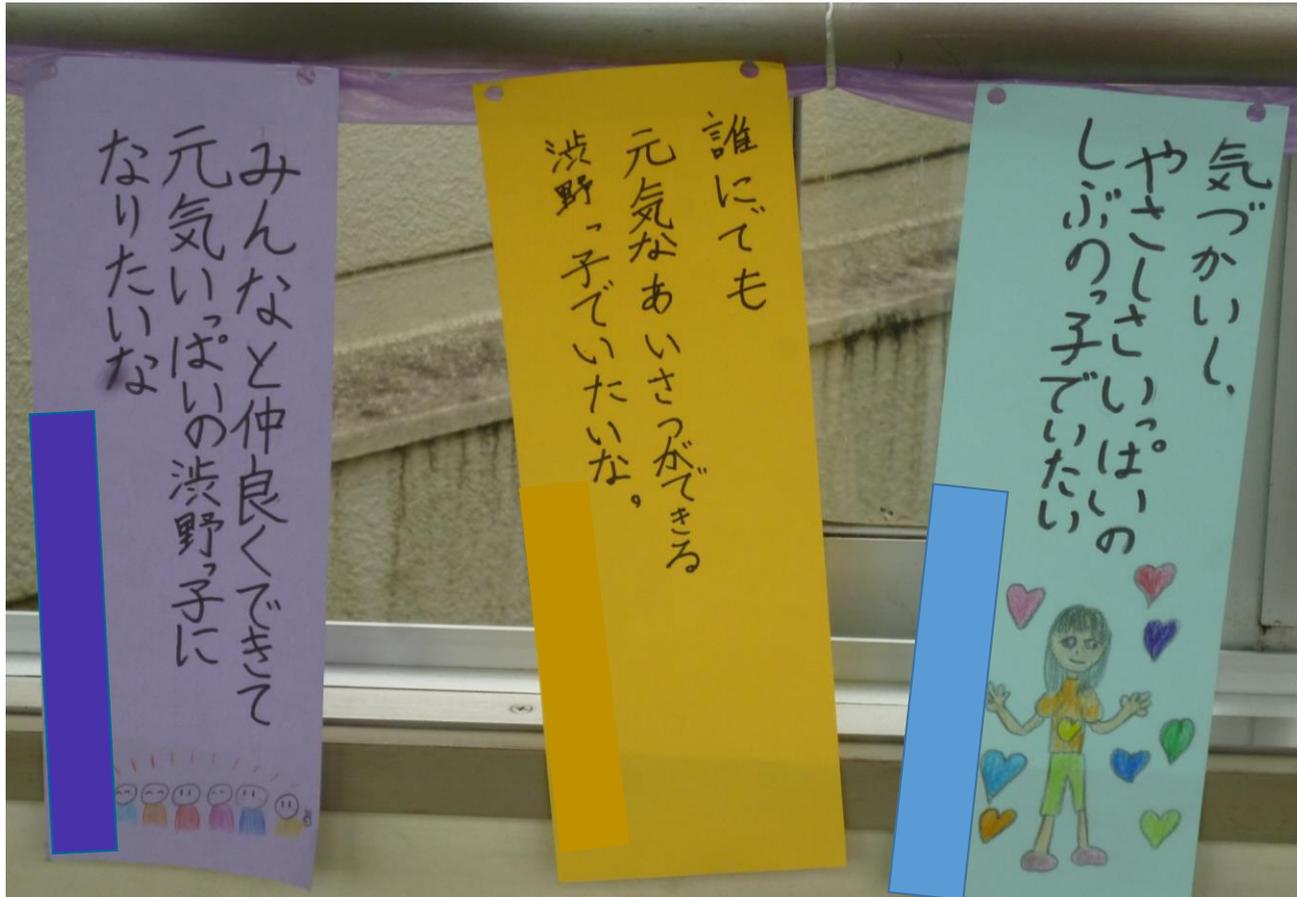
手書き文字で表現するよさや楽しさを感じる工夫の継続



令和4年度の取組



令和4年度の取組



令和4年度の取組

子ども達が話し合い活動に自ら参加したり、自分の文字に対する満足感や肯定感を感じたりできるような、声かけや手立てのあり方

家庭との

連携の強化

参観日に書写の
学習を



